

令和7年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立六郷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・生徒の体力向上を念頭に授業展開をしたため、一定の効果を得ることができた。
- ・授業開始時に本時の目標を伝えることや授業終わりに振り返りを行うことで、目的意識をもって授業に取り組むことができる生徒が増えた。
- ・生徒同士が相互にアドバイスできるようなグループ学習を多く取り入れたため、互いに教え合い、支え合いながら活動することができる生徒が増えた。
- ・ICTの活用場面を増やしたことで、具体的に課題を指摘し合えるようになった。

(2) 課題

- ・ICTを活用しながらも、運動量を確保すること。
- ・生徒相互の活動の場をより増やしていくこと。
- ・運動が苦手な生徒に個別に課題を与えること。

2 過去の成果との比較・分析

- ・学習効果測定未実施教科

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各単元における特性・ルールを理解させることや技能を高めることに、重点を置いていく。	学習カードやICTを使い、自己の考えを表現できるようにしていく。	スポーツの楽しさを味わわせながら、学習に意欲的に活動できる授業を展開していく。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各単元において、更なる知識の習得と技能の向上を目指すことに重点を置いていく。	学習カードやICTを活用し、集団の中で自己の考えを表現できるようにしていく。	生徒一人一人が学習に意欲をもって、そして互いに関わり合いながら活動できる授業を展開していく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各単元においてICTを活用し、更なる知識の習得と技能の向上を目指すことに重点を置いていく。	ICTをより取り入れた授業を展開し、生徒の思考力・判断力・表現力を高めていく。	グループ学習を多く取り入れ、互いに関わり合いながら意欲的に活動できる授業を展開していく。